

## 子路第十三

葉公語孔子曰、吾党有直躬者。

其父攘羊、而子証之。

孔子曰、吾党之直者異於是、

父為子隱、子為父隱。

直在其中矣。

葉公、孔子に語げて曰わく、吾が党に直躬という者有り。

其の父羊を攘みて、子之れを証す、と。

孔子曰わく、吾が党の直き者は是れに異なり、

父は子の為に隠し、子は父の為に隠す。

直きこと其の中に在り、と。

(13-321)

<葉公、孔子に語げて曰わく、吾が党に直躬という者有り。其の父羊を攘みて、子之れを証す、と>

Q：「葉公、孔子に語げて曰わく、吾が党に直躬という者有り。其の父羊を攘みて、子之れを証す、と」とは何ですか。

- A：(1)「楚の国の、葉の地の長官が、孔子に語った。『私の村に、正直者の直躬という者がいる。ある時、その男の父親が羊を盗んで訴えられたら、馬鹿正直にそれを隠さず証言した。』と」の意。
- (2)「葉公が孔子に話しかけて『私の村に正直者の直躬という者がおります。その父が、よその羊が迷いこんだので着服をしたのを、子である自分が役所に証人として訴え出たのですよ』と、人を食ったようなことを言った」の意。
- (3)「葉公」の「葉」とは、春秋時代の楚の一地方で、今の河南省葉県、「葉公」とはその地方の長官で、楚国人望のある重臣であった。
- (4)「直躬」とは、正直者で、名は躬という人。
- (5)「攘」とは、迷いこんだものをそのまま隠しとること、困ること有りて盗むこと、ねこばばすること。
- (6)「証之」とは、証言する。法廷で盗んだことを証言した。

<孔子曰わく、吾が党の直き者は是れに異なり、父は子の為に隠し、子は父の為に隠す。直きこと其の中に在り>

Q：「孔子曰わく、吾が党の直き者は是れに異なり、父は子の為に隠し、子は父の為に隠す。直きこと其の中に在り」とは何ですか。

- A：(1)「それに対して孔子は、『私の村の正直者は、それとは違う。たとえ悪事であっても、父親は子供の為に隠し、子供は父親の為に隠す。そうした、人間本来の、自然の情感を偽らないことが、ほんとうの正直と言うものだ。』と云った」の意。
- (2)「孔子がこれに答えて『わたしどもの仲間で、正直というのは、これとは異っています。』

父親は子どものためにその罪を庇<sup>かば</sup>って隠してやり、子どもは子どもで、父親のためにその悪いことを隠して庇<sup>かば</sup>ってやります。かく、親と子が、庇<sup>かば</sup>い合うところに、真の正直の精神が存しております』とおごそかに言った」の意。

- (3)「直在其中」とは、そのままでは正直といえないが、正直の意義はこのうちに存している。
- (4)天子となって政治をする人は他にもあろうが、父と子の代役を果たすことのできる者は誰もいない。父子の間は絶対。この真理を無視しては、倫理道徳は成り立たないところに儒家の学説の根本がある。